

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 29 年 4 月 20 日 (2017.4.20)

【公表番号】特表 2016-513861 (P2016-513861A)

【公表日】平成 28 年 5 月 16 日 (2016.5.16)

【年通号数】公開・登録公報 2016-029

【出願番号】特願 2015-561689 (P2015-561689)

【国際特許分類】

H 0 1 M 2/16 (2006.01)

【F I】

H 0 1 M 2/16 L

H 0 1 M 2/16 P

H 0 1 M 2/16 M

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 3 月 6 日 (2017.3.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

微多孔質膜と、前記微多孔質膜に貼付される拡散マットと、を含み、

前記拡散マットは、孔の寸法が 1 μ m を超え、3 時間の灯心試験により少なくとも 2 . 5 c m の高さを有し、

前記微多孔質膜は、ポリオレフィン樹脂、ポリビニルクロライド樹脂、フェノール - ホルムアルデヒド樹脂、または架橋ゴムである鉛蓄電池のセパレータ。

【請求項 2】

前記拡散マットは、3 時間の灯心試験により 2 . 5 c m ~ 1 0 . 0 c m の高さを有する請求項 1 に記載のセパレータ。

【請求項 3】

M D 剛性が 9 0 m N を超え、C M D 剛性が 4 5 m N を超え、厚みが 0 . 2 m m を超え、および / または坪量が 3 5 g s m を超える、請求項 1 に記載のセパレータ。

【請求項 4】

前記拡散マットは、合成繊維、ガラス繊維、またはその組合せからなる請求項 1 に記載のセパレータ。

【請求項 5】

前記拡散マットはシリカを含む請求項 1 に記載のセパレータ。

【請求項 6】

前記微多孔質膜はゴムを含む請求項 1 に記載のセパレータ。

【請求項 7】

前記ゴムは前記セパレータ中に 1 2 重量 % 以下含まれる請求項 7 に記載のセパレータ。

【請求項 8】

請求項 1 に記載のセパレータを有する電池。

【請求項 9】

前記拡散マットは、1 2 m c m² 以上の電気抵抗を有する請求項 1 に記載のセパレータ。

【請求項 10】

前記拡散マットは、0.5 mm以下の厚みを有する請求項1に記載のセパレータ。